清明学園同窓会 トンボ通信

濱野重郎先生の教え

同窓会会長　藤井　俊一

清明学園は2年後オリンピックの年に90周年を迎えます。濱野重郎先生が時間と空間を超え、今に生きているのは、清明学園で学んだ我々OB・OGの幸運です（清明学園is for ever＝清明学園は永遠なり）。

清明学園に学んだということは、我等生涯の一大事件です。同窓の友を持ち同窓会を開き、4年に1回のトンボ会に参加し重郎先生の思い出・教えを懐かしみ、世代を超えた卒業生・多くの先生方と語ることは、我等とんぼっ子全員の幸福です。

昨年の11月19日の日曜日に第1回のトンボ会を、先生方のご協力のもと、開催することができました。165人の卒業生が集合しました。75歳を過ぎた先輩・同窓、そして次の世代の後輩の友の多くが日本の高度成長期を支えた強者とその強者を支えあったOB・OGという事です。全員が異口同音にここで学んで良かった、重郎先生の教えが卒後長年に亘り心にあり、その影響を強く受け生きてきたと言っていたように思えます。

重郎先生の教えは一言で言えば、科学・数学なども重要だが、同時に教養教育（リベラルアーツ）に力を入れられた。自分の強みを考え、教養を身につけていなければ間違った方向に進んでしまうリスクがあると教えられたと思っています。そして、謙虚であれ、自分より優れた他人の人がいるはずなので、分らない事は教えてもらいなさいと。

今の時代は大きく変化しグローバル化しています。60年前の時代とは変化の早さが違います。ただし、重郎先生の教えは普遍です。AIの時代であっても、無から有を生み出すイノベーションは教養・人柄・そして知性を備えた人間なしにはあり得ない、同窓会で世代を超え語り合いなさい、と言っているように思えてなりません。

学園と同窓会の絆

学園長　浅野　輝一

永い間の念願が叶い「第1回清明トンボ会」と名付けられた同窓会親睦会が昨年11月19日に開催されました。

ここに至るまで、藤井会長、橋本副会長をはじめ理事や監事の方々の並々ならぬ熱意とご尽力があったればこそと深く感謝申し上げます。

当日、式典後の懇親会では大先輩から若い卒業生まで実に和気藹々とした雰囲気で歓談され、創立者濱野重郎先生の教育観が時代を越えて全ての卒業生に根付いているように感じられました。

記念すべき「第1回清明トンボ会」で、重郎先生の教育哲学である「子どもとともに生き、子どもを通して生きる」が脈々と受け継がれていることに驚くとともに、先生の偉大な足跡を実感致しました。

これこそが藤井会長が発せられる「清明学園、フォーエバー」の精神だと思います。

学園が今後更なる発展を目指していくためには、同窓会のみなさまの力強いご支援が必要です。学園と同窓会のみなさまとが手に手を取って強い絆で結ばれていくことを心から願っております。

第2号
平成30年6月発行

発行：清明学園 同窓会

〒145-0066
大田区南雪谷三丁目12-26
学校法人　清明学園内

ホームページ
http://seimei-dousoukai.com

連絡メールアドレス
seimei.dousoukai@gmail.com
会長　　藤井俊一
発行人　千葉精一

学園だより

初等学校校長　横山　豊治

4月5日は創立記念日であり、初等学校の入学式です。今年もたくさんの元気な1年生を迎えることができました。今年は桜の開花が早く、入学式の日はすでに葉桜、それでも不安より楽しみのようすで、笑顔いっぱいの1年生が門をくぐってきました。

式で1年生は全員舞台にお雛様のように座ります。子どもが主役という考えで来賓や教職員はみんな舞台下です。

来賓として、同窓会から、千葉理事と鈴木理事をお招きし、千葉理事からは祝辞も賜りました。最後は在校生が、歓迎の歌でお祝いしました。

今年の1年生の学級名は、檜組、桂組です。初等部修了まで、この二つの学級名に親しみを持ちながら過ごしていくことでしょう。

創立90周年に向けて

清明学園は2020年に創立90周年を迎えます。

清明学園同窓会は記念行事をこれまでに数々行って参りました。創立60周年に際して講堂に花柄の緞帳を寄贈したのも記念事業でした。

同窓会では創立90周年に記念事業を行うため、卒業生のご理解とご賛同をいただき、2020年度までの3年間を寄付金募集期間とし、この間に寄せられた善意の寄付金を基に、清明学園の教育活動と発展に役立つ事業を学園と相談し、推進する予定です。

寄付金額は1口2千円とし、口数の上限は設けません。

ご案内状には本紙及び『寄付金募集のお願い』と『振込取扱票』を同封しております。清明学園の発展を願い、ご賛同を頂き、寄付金のご協力をお願いいたします。

なお、清明学園は東京都から特定公益増進法人の指定を受けており、所得控除が出来ます。詳細は『寄付金募集のお願い』をご覧願います。

ご協力頂いた寄付金は9月末と12月末に同窓会ホームページにて報告し、今年度の寄付金は2019年発行のトンボ通信に詳細を報告いたします。

平成29年度決算報告

[繰越金の部]	
前期繰越金	5,828,203
当期収支差額	631,757
翌期繰越金	6,459,960
[財産目録]	
現金	0
三井住友銀行 普通	3,545,982
ゆうちょ銀行 振替	2,913,978
合計	6,459,960

[支出の部]	
会議費	48,671
トンボ会費用	1,074,522
清明祭費用	21,600
広報費(HP他)	822,900
通信・印刷費	715,935
消耗品費	51,653
当期収支差額	631,757
支出合計	3,367,038

[収入の部]	
運営会費	2,640,000
トンボ会参加費	495,000
新卒者入会費	222,000
その他	10,038
収入合計	3,367,038